

## 2. 家庭的保育事業の平成20年度予算案について

○予算額           【19年度予算】           【20年度予算案】  
                       216,349千円   →   729,786千円（+513,437千円）

### ○予算案の主な内容

- ・事業量の拡大(利用児童数1,300人→2,500人)
- ・家庭的保育支援者(家庭的保育者を支援する専任職員)を連携保育所の下に配置
- ・家庭的保育者の処遇向上を図る観点から補助単価の見直しを図る。  
 (本俸の引き上げ、畳の張り替え等の環境整備に係る費用、賠償責任保険料・職員健康管理費等の追加)

### 要求趣旨

保育需要の増に対応するための応急措置として、平成12年度に創設した一方で、家庭的保育者に対する支援が十分でなかったことや、事故が起こった場合の補償が明確でないことなどから、事業の十分な活用を図ることができなかつたことを踏まえ、

- ①連携保育所の下に、保育ママに対する巡回指導や相談等を行う専任職員を配置し、保育ママに対する支援の充実を図る
- ②補助単価を引き上げ、賠償責任保険への加入や保育ママの処遇改善を行い、安心して保育に従事できるようにする

ことなどにより、家庭的保育事業の拡充を図る。

### 事業の実施方法のイメージ

